

# 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に 郷土の名族比企氏登場（上）



比企総合研究センター  
代表 高島 敏明

箭弓稲荷神社は縁起によれば河内源氏の祖源頼信が平忠常の乱を平定したことに由来するようです。頼信から数えて七代の孫が日本史上はじめて武家政権を樹立した鎌倉殿源頼朝です。今年のNHK大河ドラマは「鎌倉殿の13人」ですが、その一人に郷土比企の地名を名乗った比企能員が登場します。一昨年末に大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会が発足しました。目下街のあちこちに同会制作の幟、鎌倉殿を支えた「比企一族と武蔵武士」が翻っています。

ところで、この比企氏ですが源頼朝の乳母の家系です。平治の乱（一一五九年）に

敗れ、伊豆の蛭ヶ小島に流された頼朝を乳母の比企尼を筆頭に一族を挙げて二十年もの長きにわたって物心ともに支え続けたのでした。

比企氏は頼朝による武家政権樹立のいわば陰の立役者ともいえる存在ですが、熊谷直実や畠山重忠のようなドラマティックな要素に欠けるので余り話題にもされず、二代將軍源頼家の外戚という名家立場にありながら正にそれ故に北条氏の謀略によって滅ぼされてしまったのです。しかも「比企の乱」などという汚名を着せられています。これでは大功のあった比企氏は浮かばれません。そこで、私どもはこの機会

に比企氏の真実の姿を伝えようと紙芝居を企画、制作したのでした。紙芝居「比企氏物語」は文・比企総合研究センター、絵・藤本四郎、制作・埼玉県比企郡滑川町です。

絵の藤本四郎先生は二十年前から嵐山町に居住されています。なお、この「比企氏物語」は「滑川町紙芝居」で



紙芝居「比企氏物語」

YouTubeでご覧になることができます。おかげさまで好評のようです。紙芝居は私の手元にもあり、舞台付きで貸し出ししております。この機会に郷土の歴史を知って頂ければと願っています。



大河ドラマ「鎌倉殿の13人」  
比企市町村推進協議会  
設立総会時の写真